（大正八年三月九日第三種郵便物認可）

三十夕刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
電話發發行人 岡田弘慮
印刷 所 磐城時報社
福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷 所 磐城沿革版所
福島縣石城郡平町紺屋町十五
發行 所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金壱拾錢
廣告料一行ヶ四字詰金五十錢
▲日刊（毎、祭日）休刊

櫻井校長の遺兒に 教育資金を贈る

山崎、白井氏等發起

急死した磐城高等女學校長櫻井賢文氏の葬儀は來る三日磐女校庭で校葬により營まるゝ事昨報の通りであるが、同校長は未だ恩給年限に達せず而も遺兒は十八歳を頭に六人あるので父兄は殊更に同情し校友、同窓の發起人として山崎與三郎、白井一郎、草野順平の各有志が立ち遺兒に對し幾分の教育資金を贈る事になつた。

納税不良で 平町困る

平町に於ける去る二十五日納期の特別税戸數割は納期までに納入せるもの千五百十一名この總額一萬六千九百二圓八十九錢で賦課額四萬七千六百十一圓二十五錢にくらべてその成績極めて不良でこの納入になつたものは實に納税組合員のもので個人納税にかゝるものはまことに尠い有樣で當局では直ちに督促の令狀を發することになつた。

野砲兵 平驛通過

東京野砲兵第一聯隊では左の如く仙臺方面に野營演習のため平驛を通過する筈で平在鄉軍人分會では軍馬に食料を給すること。

▲第一 八月一日午後九時五十五分平驛着、兵卒二百名、馬百五十五頭
▲第二 八月二日午前一時十三分平着 同上
▲第三 同午前四時四十二分 同上

▲鰹の大漁

鰹漁業の最盛期に入つて縣内の各濱は何れも活氣を呈してゐるが最近では漁場が近くなり從來小名濱港から百六十哩の地點にあつたのが目下の處では小名濱港東四十哩から八十哩内外に移動し水温二十四度位の處が極めて好漁である、縣水産試驗場の磐城丸は二十六日午前六時小名濱東南七十哩の地點に於て鮫付の大群に遭遇餌付何れも良好であつた爲め鰹千八百尾の大漁をあげた。

▲平町簡閲点呼

平町の簡閲点呼は八月三日平町第一小學校で行ふ筈で執行官は佐藤敏男少佐で平町では八月一日午前八時から第一小學校で豫備教育を行ふと。

▲四倉商友會實習

四倉町商友會では夏期に於ける海水浴客の便を圖るべく海水浴場の海濱に夏期實習の即賣店を開き景氣を添へてゐる。

小名濱全町民をあげて 夏期大學生歡待

全町に電氣提灯を吊す 希望者六百余名

縣教育會主催の夏期大學は愈々八月一日から小名濱海岸に開催さるゝ事になつたが石城郡からの希望者のみで既に三百余名に達し縣下各地からの受講員を合すると六百余名に達してゐる、地元小名濱町では之の歡迎準備に忙殺されてゐるが去る二十八日迄に總ての計劃終り千六百六十圓を計上して協賛會を組織し町民を擧げて大々的に歡待する事になつた。同町では先づ町を

苦學を志し 家出した青年

高久村大字上矢作字腰卷辰二孫松本常衛（十九）は二十九日午後六時頃苦學の目的で無斷家出し平驛から水戸に向ふ可く平驛で列車待合中午後六時頃平署柴崎刑事に擧動不審と睨まれ取調べた處前記の事情であつたため平署で保護中である。

旅館常盤

松ヶ岡公園は
深綠に變る
綠滴るばかりの
公園池畔
盛夏夏夏の情景
をた慕ひあれ

松ヶ岡公園池畔　電話二二六番

新鮮な魚類

長瀨一美の詩

A S 生投

太き頸をもち　堅き腕足を
ひつさげ　地面　俺達は　の
そり　のそり歩く　俺達は
あらゆるジユウタイから破壞
して動く　生産の　生産だ。
どこを　向いても　地面
だが　俺は刻々すりへらされ
てゐた
骨拔かれた男だ　俺
ぬまへだ　れ　れ　れ　れ
ぐるり　ぐるり
この　圓らの　風景のなかに
意識して
生きて行く　俺達だ　俺達だ

日刊
ウシデー
メンチカツ
拾五錢
カフエーータヒラ
平町一丁目【電話六二〇番】

女邦文タイピスト
一名採用
▲資格　高女生程度
▲年齢　二十歳前後
▲自筆履歷書八月五日迄送附あれ
面會日通知す
◎勤務　午前七時から午後五時まで
四倉町
磐城セメント株式會社

三十日
牛の日
牛肉大賣出し
◎ヒレ　一圓
◎上ロース　八十錢
◎中ロース　六十錢
◎上ロース　四十錢
◎料理部　ヒレ鍋　五十錢
ロース鍋　四十錢
神戸肉を凌ぐ「石川自慢の牛肉」右の破格を以て「牛の日」大賣出仕候間陸續御注文の程願上候
牛鳥肉御料理　石川亭
平町田町【電話四三番】

◎簡易の金融—誠意と堅實　◎趣味の貯蓄—共存と共榮
▲絕へず會員を募ります　▲何時でも御申込下さい
大藏省免許
磐城無盡商會
本店植田町本丁　支店平町中丁

病院組織
◎内科、小兒科　院長醫學博士新井寛治　内科部長渡部桂太郎
◎外科、皮膚泌尿科　外科部長木村淳
◎産婦人科　産婦人科部長野秋善直
◎衛生試驗部（經化學的檢査）　主任醫學博士新井寛治　技師渡部桂太郎
◎藥局　藥劑師吉本孝平　病院主事賀澤忠治
◎共濟會員　診察無料
磐城共濟病院
平町【電話六四一番】
◎往診は何時にても致します
◎入院料　共濟會員一日金貳圓參拾錢也賄付　一般患者一日金貳圓八拾錢也賄付
◎看護婦募集す

◎家庭になくてならぬもの
寒暖計　體溫計　各種
イマツ蠅取粉　小一〇三〇　半ポンド一・二〇　一ポンド二・〇〇
平二
度量衡計量器指定販賣人　西村屋藥局　電三番

醬油と味噌
福島縣平町
山崎合名會社
電話（營業部專用一〇番　一般用二七番）
振替東京一九七五五番
上野車坂四三
東京支店
電話下谷五七一二番
振替東京六八三一二番

降つても洋傘……照つても洋傘
絹張傘　貳圓五拾錢ヨリ
贈答品靴下半打入　壹圓也
ホワイトシヤツ　壹圓也
海・水浴着　廿八錢ヨリ
其他格安品澤山取揃ひてあります。
▼夕涼の折ラジオを聞きに御立寄りを願ひます。
大谷時計病院
洋品部
電話一九番

親切第一
電氣機械器具
電線碍絕緣料
營業科目
モートランスル
日立芝浦製
通信機械器具
其他器具修繕
確實敏捷
平町南町磐越銀行向ひ
三瓶電機商店
電話呼七三八番

靴とかばん
◎御注文は特に勉强
◎既成品も豐富にあります
平町搔槌小路（役場前）
福山靴店

洋食
美味で評判の
イワキ食堂
平町縣社通り
電話四六〇番